

5月2日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

定期的を実施している浦ノ内の環境・プランクトン調査の結果をお知らせします。

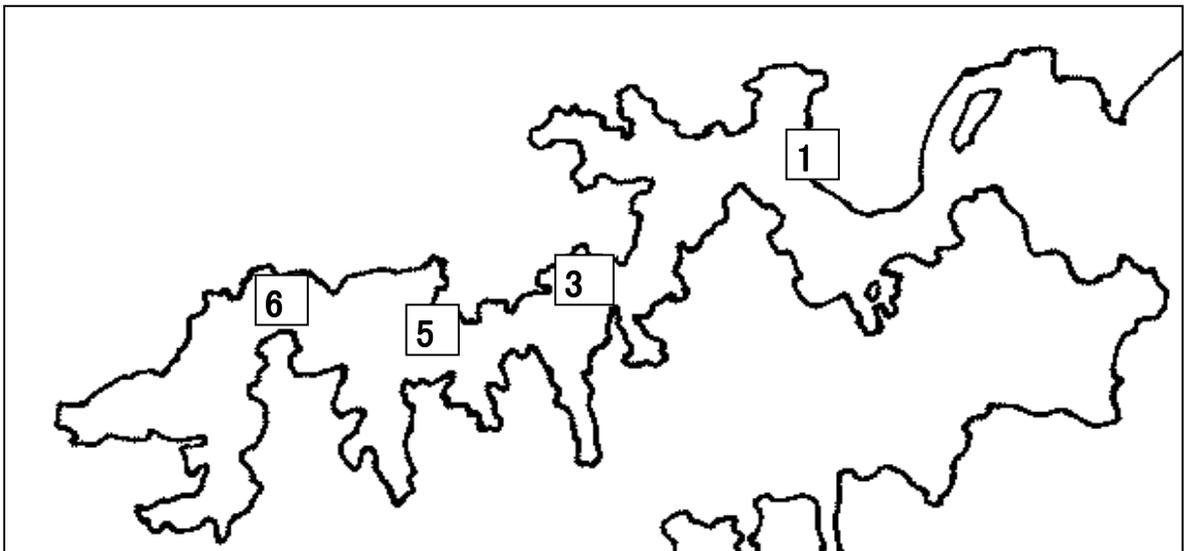
ヘテロシグマ・アカシオが最高50 cells/ml出現しました。

本種は、20,000 cells/ml程度で魚類に被害が出る可能性があります。

コクロディニウム・ポリクリコイデスが、最高4 cells/ml出現しました。

本種は、400 cells/ml程度で魚類に被害が発生する可能性があります。

珪藻類の1種が、比較的高密度になっています。湾内が緑に濁っているのは、本種が原因であると思われます。本種は基本的に無害種です。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・アカシオ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	珪藻類の1種 (スケルトネマ属)
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)	(cells/ml)
6 水深(m) 12.6	0	19.8	30.7	7.9	0	0	5,800
	2	20.3	31.5	9.9	0	0	540
	5	19.0	31.9	9.4	0	0	80
	10	17.9	32.1	6.8			
	B-1	17.6	32.1	3.8			
5 水深(m) 15.5	0	20.2	30.3	9.1	10	0	5,550
	2	20.3	31.2	9.6	0	0	1,600
	5	19.1	32.1	8.8	0	0	530
	10	18.2	32.2	5.5			
	B-1	17.6	32.3	3.1			
3 水深(m) 17.0	0	20.1	30.9	9.2	0	0	2,650
	2	20.0	31.3	8.7	0	0	5,150
	5	19.4	32.2	7.3	0	0	1,250
	10	18.4	32.3	5.5			
	B-1	17.4	32.4	1.6			
1 水深(m) 10.2	0	19.8	30.5	8.5	50	4	2,500
	2	19.9	31.2	8.8	0	0	1,450
	5	19.6	32.1	8.0	0	0	950
	B-1	19.2	32.3	5.6			